



2年ぶり、2022年度総会開催！



2年間、新型コロナ対応により、総会を開催できず書面のご案内、そして承認という形をとってまいりましたが、6月4日(土)10:00から播磨町中央公民館において、2022(令和4年)年度白鷺教育会加古川支部総会が開催されました。本年度は、コロナ問題を配慮し、研修会と懇親会を中止しました。

物故者の方への黙祷の後、慶祝者(6名)、管理職などへの昇進者(3名)へのお祝いや退任・退職者(7名)の紹介・歓迎の言葉がありました。その後、阿部忠彦議長の進行で、令和3年度の事業

報告と決算及び監査報告、白鷺教育会加古川支部の規約の一部改正、そして令和4年度の役員、事業及び予算案を審議、そして承認されました。2022年6月現在の加古川支部の会員数状況は、非現職121名、現職25名で合計146名です。

詳しくは、総会資料をご参照ください。

尚、永きにわたり、白鷺教育会においては重職をそして教育界においても大きな功績を残された大辻裕彦様に改めて哀悼の意を表しご冥福をお祈りいたします。

一井教男会長からのメッセージ

本日は総会によく来ていただきました。会場に入るや、「やー、お久しぶり」「元気でしたか。どうしてる？」と、今にも懇親会が始まるかばかりの雰囲気です。コロナ禍で対面会合が2年間も分断状態であっただけに顔を合わせられた喜びは隠しきれません。本当によく来ていただきました。白鷺教育会は『出会い、ふれあい、学びあい』のまたとない場です。「温故知新」「自学自習」「自己成長」の精神のもと共に頑張っていきましょう。



総会終了後、「コロナ禍だからこそ、こんな機会が貴重であり大切な視点」と考え参加者の皆さん方との懇談会を実施しました。参加者の皆さんには、近況報告など自由にしゃべっていただきました。和気藹々とお話され、わずかな時間でしたが楽しく充実したひとときとなりました。

今回は、西神吉小学校 今津 恵 支部委員長よりメッセージをいただきましたのでご紹介します。

～令和の大改革に思う～

コロナ禍も3年目を迎え、加古川支部では、一井教男支部会長のもと、より魅力ある組織に生まれ変わるために、運営方法を大幅に見直すとともに、規約改正など組織の改革に取り組んでいます。改革のひとつとして、これまで校長・教頭が担ってきた事務局の仕事を、非現職の会長、副会長が分担することになり、現役会員の大大幅な負担軽減になっています。そんな中、令和3年度より委員長を拝命し『現役会員との連絡調整に当たる』ことになりました。今年度は、現職、非現職の合同研修会を計画しています。現場ではここ数年、教頭のなり手不足が深刻で、管理職候補の育成が喫緊の課題になっています。私自身、日々決断に悩み、後進へ管理職の魅力を発信する余裕もなく業務に追われる毎日ですが、校長や教頭として様々な経験を積んでこられた大先輩と交流することで、学校経営のヒントを掴み、次の日の活力を得る、そんな出会いになればと考えています。



現職夏期研修会が、6月11日(土)10:00から播磨町中央公民館で開催されました。今回は、元加古川市立小学校長の大森俊昭先生に教育法規と論作文作成について講義いただきました。日頃あまり考えない教育法規や論作文作成・面接のポイントなどについて経験豊富な先生の実践から多くのことを学ぶことができ、あっという間に時間が過ぎました。

参加者の感想を別紙で紹介しています。

本年度の研修事業(本部関係も含む)

本年度は研修会や情報交換を充実させるため下記の研修会以外にも班長さんや学校支援活動の情報交換会を開催し、活性化を図っていきたいと考えています。

開催月日	場 所	研修内容及び講師
6月11日(土) 10:00~	播磨町 中央公民館	現職研修会Ⅰ 「管理職試験に向けて」 元加古川市立小学校長 大森 俊昭 先生
10月27日(木)	但東、出石方面 (別紙参照)	退職者交流会(本部事業)
11月か12月に 開催予定	未定	現職研修会Ⅱと非現職研修会 「先輩の失敗から学ぶ学校経営」 —学校の危機管理事案への対応など 体験談や具体例を通して—

新入会員大募集

白鷺教育会加古川支部では、現在新入会員の募集を行っております。

つきましては、支部会員の皆様には、貴職場内もしくは知人・友人のなかで本会の趣旨に賛同し、かつ貴市町の教育の推進役として活躍いただける人材を一人でも多くご推薦いただきますようお願いいたします。

また、慶弔についてのご連絡をお願いいたします。

研修会参加費については、徴収いたしません。(ただし非会員の方からは500円徴収)

事務局を一井会長宅にしております。連絡先：TEL 079-424-1724
メール：jixalan2@bb.banban.jp

《 会員の皆様へのお知らせとお願い 》

白鷺加古川ニュースが皆さん方にとってより身近で有益な情報として発信できますよう紙面を工夫します。近況報告や是非皆さんに聞いてもらいたい、こんなことやりたいので会員募集しますなど広く募集します。連絡方法は事務局まで記事をどしどしお寄せ下さい。今回は、白鷺加古川ニュースとともに皆様方の近況報告をお届けします。